

第1回湘南港ヨットハウス（管理事務所）新築に関する意見交換会概要

日時：平成21年8月29日（土）10:30～12:00

場所：かながわ女性センター2階第一研修室

【県・あいさつ】

計画についてはこれまで EYC をはじめとして、関係団体の皆さんにご意見を伺ってきましたけれども、ある程度大枠のご意見を伺った上での計画の素案が出来ましたので、今回改めて皆様の方にお示しをして、これからの使い勝手も含めてご意見を伺いたいと言うことでこの場を設けさせて頂きました。

皆様の忌憚無いご意見をうかがいながら、計画としては今年度皆様の中の意見をお聞きして、出来ること出来ないことをいろいろ検討させて頂きながら来年実施設計を行い、23年度から工事を始めさせて頂けたらなと考えています。本日は皆さんよろしくお願ひします。

【県・説明】

ありがとうございました。

それではパワーポイントにて湘南港港湾管理事務所の概要を説明させて頂きます。

まず今回のこの設計につきましては、現在の計画ですから内容はこれからもいろいろ協議させて頂いて変わることもありますので承知下さい。

それでは事業の目的について説明します。湘南港のヨットハウスは昭和39年の7月に東京オリンピックの開催に合わせて完成して40年以上もたつ3階建ての鉄筋コンクリート造りです。これは老朽化して建て替えということで開かれた施設としてバリアフリー化とか港湾管理機能、防災機能の向上を目指しております。

まず位置としましては、現況の建物利用しながらの建て替えとなるため現在の北側になります。パワーポイントで見えている間の緑色の計画は船具倉庫予定箇所です。

次に模型による北側からの全体のイメージで、次に臨港道路側からの模型のイメージです。次にセンタープロムナード側から見た模型のイメージです。

施設内容について先ずヨットの利用者と一般利用者と分けた動線を検討したところ建物内のゾーニングをゾーニング図の通り一般利用者とヨット利用者と分け、受付フロントには中央のところまで管理しやすい形に計画しました。セキュリティも含めて配慮しております。

資料の裏側の1階の平面図をご覧ください。まず①番としては中央の管理事務所です。②番ポートサービスと分けて管理事務室がございます。③番④番につきましては大会運営室で計画しています。⑤番以降はヨット利用者のゾーンとなります。⑦番⑧番について軽食とマリンショップを計画しています。⑨番につきましてはみんなのスペースということでラウンジを計画しています。⑩番は警備員室で、あと主なものとしては水上警察とEV等が配置されております。

次に二階にいきます。大会議室兼大会運営室がございます。②番目として中会議室兼研修室というかたちになります。③番目は湘南港のメモリアルということでスペースを用意しました。また下から上がってきたところがEVと階段及び設備室になります。

3階につきましては監視所のみがあります。そこは、こちらの管理者が利用する施設で、煙突の形をイメージしてもらえばよいと思います。

建物概要としては、延べ面積はで約2,500m²、付属施設としてはパトカー、身障者の車あわせて管理用として5台、駐輪場として30台を計画しています。平面計画としては終

わりですが、スケジュールとしては今年度基本設計、22年度実施設計、23、24年度で工事、25年度供用開始という形を一応計画しております。以上雑ぱくではありますが計画につきましてはこういう状況でございます。

それではいろいろご意見を伺いたいと思いますのでよろしく願います。

【県・補足説明】

補足説明として今回県の財政の方からも2,500m²程度の建物であればということによりやく予算確保の目途がつけましたのでお示ししました。ですから建物を倍にして欲しいなどは予算の都合上出来ません。また、建物の形状というものは県の中の「ポータル」でいろいろな建物の案を比較検討し、すぐれていると認められ建築の専門の方が選んだデザインなのですけれども、中の間仕切りなど、構造的に大丈夫なご要望の検討はできるとおもいます。

面積をぐっと広げると言うことは無理なのですが、それ以外の事でこれから皆様の利用勝手を含めてこんなものはどうなのだろうといった意見を頂戴できたら幸いです。出来ること出来ないことはありますが、ご意見を伺えればと思います。

【質疑応答 ○：ご意見 □：回答】

- 3階にデッキスペースを計画していないのですか。
- 3階については管理者のみのスペースを計画しています。
- 大会で開会式とかやるようなスペースはどこに行えばよいのでしょうか。
- 2階の大会議室で400人程度まで入れるスペースがあります。
- エントランスのところでちょこっとやるとか、レースで数十人集まって行う時でも2階のその大きい会議室でやらなければいけないのですか。
- これからの運営の方法になると思いますが、ハーバーテラスとかいろいろありますので使えるか検討していきたいと思います。
- 1階のオープンスペースは人が多く通ると思いますが、使ってよいのでしょうか。もうひとつは、クラブハウス自体が海から遠くなるので海が荒れているのかなとか海況を見るところが今まではあったのですが、今回は用意されているのでしょうか。
- 2階のハーバーテラスというところで、階段を上って見るのが可能だと思います。
- はいわかりました。
- 初めて説明を聞いたのだけでも完成するまで利用するにはどのような利用をするのがか1点ですね、それから水上警察と海上保安庁が今は入っているがどうなるのか、また、ロッカーの利用だけでも、この図ではだいたいのエリアはわかるが細かい説明がないのでその3点をお願いします。
- 第1点ですけれども現在の建物を新しいものが完成するまで使う予定です。2点目ですけれども海上保安庁は別棟を建て替えたいと言うことで協議させてもらっています。中に入らないと言うことです。ロッカーにつきましては更衣ロッカーにつきましては、この中にロッカー室がありますけれども、船具ロッカーにつきましては、ここ（計画地）に今と同規模のものを建てる予定です。
- 30名程度のヨットクラブをやっていてヨットスクールのアフターパーティーとかバーベキューが出来るところがあればいいなと考えています。今現状はテラスカイトいうところで借りていますが、先だっても理不尽な対応されたことがありまして、気兼ねなくといいますか、我々もきちんと使いますので、ヨット利用者が気兼ねなく使う施設を作ってもらいたい。ヨット利用者が気兼ねなくゴージャスでなくても良いので食事が出る施設を充実してもらいたい。

- バーベキューにつきましては現在も防火設備の関係でテラスカイのところでやっていたいでいる形ですが、いろいろ希望もあると思いますので設計運営実施設計の中で検討していきたいと思います。また、普段使う食事するところも軽食やみんなのスペースということで運用の中でやっていきたいと思います。
- 駐輪スペースが30台と書いてあったが、その3倍以上止まっている。30台は少ない。広めに取れないでしょうか。
- 実施設計の中で検討していきます。スペースとしては緑陰スペースとしてこの程度ですが、なるべく多く取れるよう検討します。
- 外と区切れた形でおけないと盗難も起きているのでその点も検討しておいてもらいたい。
- わかりました。その点は実施設計の中で検討します。
- 海況を見るのにハーバーテラスを用意しているといわれたが、北側の図面のLの太い部分のテラスのことですか？
- そうです。
- そうであれば使いづらい。北側しか見えないので、腰越側を見ても役に立たない。参考にならない。東側を向い部分を広くしないと実用にならない。
- 管理事務室にカメラを置いて、カメラで調べられるようにします。
- カメラはおまけでよいが、実際に見て広い海を見渡せ、安全の面でもそうですし、うねり等も見るとも大事になるのでよろしく。
- 建物の構造は鉄筋コンクリートですか？
- 鉄筋コンクリートRCの3階建てです。
- 是非お願いしたいのは、今の建物もそうですが、コンクリートの打ちっ放しですとすぐだめになってしまうのでよく考えて欲しい。たとえばこのかながわ女性センターも実は建て替えの話があるのですが、鉄部分が錆びてぼろぼろだとかこんな場所で何を考えているのかという仕様が見受けられます。是非コンクリートの脱アルカリを防ぐような処置をきちんとしてもらうなど是非塩害措置をお願いします。
- 依頼工事の時に建築担当にその辺の所よく伝えます。
- 計画の概要を今日初めて聞いたが、今回の建物のコンセプトはヨット関係の者と一般利用者といわれたが、一般の利用者とは何を指すのか？
- 江の島に観光に来た人間がヨットハーバーはどんなものだろうとか、江の島の海に遊びに来た人がヨットハウスに寄っていくことをイメージしています。
- 問題である。一般の方と言えば観光ですね、プロムナードとサザエ島とそれに付属する施設があればそれでよいのではないか。この建物はあくまでもヨット関係のヨットを親しむ人や楽しむひとのために造って頂けるのではないかと思っていたが、どうものその辺がおかしい。県の予算を使って作るのであれば、そういう大小のヨットクラブで活動されている方も使えるような、私は江の島ヨットクラブですが、江の島ヨットクラブも使えるというものがこの計画では削除されている。誰のための施設（建物）ですかといいたい。
- ここは地方港湾の公共の港なので開かれた港と言うことでヨット利用者だけでなく一般の観光で来る方にも入りやすい開かれた港湾にすることをコンセプトにしています。
- 何年も前に県と話があった時話したのですが、一般に開かれたハーバーというのは誰でも来ていいよという意味でしょうか。
- セキュリティを考慮した上でみなさんに利用してもらうのは間違いがないことだと思います。
- 県の財政が大変なことはわかるけれど、計画が寂しいなと思う。これはしょうがないが、例えば、他の民間のハーバーと遜色ない係留料を徴収している。元は電気代も取ってい

たが、これは指摘したところ止めた。ここはオリンピックも行い、いろいろやって、メイン会場になる場所です。そうしたらヨットを楽しむ人を中心に考え、設備そのものを作って、もちろん一般の人が来てもいいのですが、十分なセキュリティというけど、ここはほとんどセキュリティはないですよ。他の所に行ってこんなに自由に入れるハーバーはないですよ。前にも指摘して北側のフェンスを作って頂きました。その前は乗り越えて皆入ってきたり、中でじゃんじゃん釣りしていました。釣り禁止の札もありませんでした。私は申し上げたのですが、東京ではたばこ1本で船は焼かれていますよ、そういう方がもし入ってきて焼かれたら管理責任は当然県にございますねと申し上げたらちょっと検討させて下さいということで北側のフェンスが作られました。それはそれで良かったのですが、またそのようなことがネグられて、ここはなにになるのですか？としか感じ受けないのですが、いかがですか？

○休憩棟がオープンになっているだけで不十分なのですか？

□今回の建物は、そういうことよりも管理事務所自体が一般の利用者も入れる形にしておく必要がある、公共のハーバーですので、ただヨット利用者の方だけの建物だけでない、その他に港湾管理をするための建物であるという性格も併せ持つということでこういう形になっています。

○私は開かれた港の議論で4年ほど置かせて頂いている個人ユーザーです。私も年間36万円払わせて頂いて使わせてもらっているが、開かれたと言うことで入らせてもらうことはありがたいが、入ってみて不便だなあと思うことが2つあります。私はファミリークルージングとかファミリーで乗ることを楽しみにしてここに置かせて頂いたのですが家族で来てみたら非常に使いづらい。だんだん私メンバーがいなくなってシングルで乗るのが非常に寂しいと思っています。私は神奈川県民ですから、県民として家族としてレクリエーションとしてやっています。2つの問題点というのはひとつは車で家族で来るのですけれども非常に置きづらい。観光できているので駐車場というのが皆さんと一緒に使う、そのために先ず橋に入るのがむずかしい。それは観光の皆と共通の問題なのですが、ハーバーの前から実際の目的の駐車場に入るのにそれが1時間2時間待たされる。何で利用者なのに10m先に車が止められるのに、車が止められない。利用者の特権ではないのかなと思いつつながら4年間過ごしてきたが、改善されてきていない。駐車場の問題を個人利用者の有料で払ってもらっている者に対し、車入れのスペースを解決してほしい。橋のことを解決して欲しいとは言っていない。ハーバーの前から10m20m私の車を入れるスペースを確保してもらいたい。家族が喜ぶと思います。

2つめは、キャプテンズルーム的なものを用意して欲しい。何故かというと女房も弁当を作ってきて食べるスペースがない。視線があり好まない。ギャレイだけでもいいのですが、家族がそろって食べられるテーブルを確保してもらいたい。ユーザーとしてのエゴ的意見ですが2つ実現してもらいたい。

○答えを聞いていないのですが、よろしいですか。一般の利用者がここに来ることに我々反対をしているのではない。スペースなり施設は十分あるのではないか？クラブルームがありません。ヨットの団体が使う部屋がありません。ということは競技一つやるのでも大変な不便を生じてきます。これは衰退します。どう見てもそういう風に神奈川県湘南の江の島でヨットのための施設だといいいながらそういうことが起こっているのですかという疑問が起こるのです。

もう一つある、先ほどこの建物は新しい建物が出来るまで今の建物を使うとわれましたが、震度いくつまで耐えられますか。

□平成11、12年度で建物耐震診断を行いました。調べたところ結果は6弱から6強では倒壊するという形になっています。

- 震度6は烈震です。他の物も壊れます。風が吹くだけでコンクリートがバラバラ落ちてくるものがつぶれるのは当たりまえ。震度4で持ちますか。
- 今の状況では、調べてないので分かりません。
- 調べていないので答えられないのはわかります。ことは命にかかることなので、毎日事務を執っているEYC、県警、なぎさの方もいます。そうなるといつ来るかわからない、来た時はもたないだろうというのが地震に対するのが私の考えです。それまでの間次善の策としてプレハブを自分たちが建てても良いので、建てるのをまず認めてもらいたい。いつもいる人のためどうしても必要だと考えます。またいずれ来ます。問題なのは津波です。他のハーバーの栈橋を止めているポールがどのくらいの高さものを用意されてるかの長さを調べたことがありますか？
- ありません。
- いま通常の大潮の時でクルーザーのアロウワンスは1mです。これは満潮で台風が直撃したら全部はずれるというのが私の想定です。これは問題ではないかと思えます。建物の問題もさることながら、これは問題です。私は前々からねじ込みでよいのでせめて1mから2m延ばしてくれとお願いしてきた。栈橋が流れたらおしまいである。これは大したお金がかかるものではないが、10年たってもだめ。是非急いで検討してもらいたい。
- 検討します。平成19年のデンギーヤード浮栈橋の災害時長さを検討したところ短いことがわかりましたのですべて長いものに替えてあります。他の箇所はそれに遜色ないのでそのままにしていますが、もう一度再検討します。
- 是非ともお願いします。くどいようですがヨットの文化を絶やさないため建物の中にヨットを日常的に一生懸命やっている団体のスペースを作って頂きたい。お願いします。
- いろいろ参考になる意見もあったと思いますがちょっと私なりの意見を言わせて頂きます。本来ヨットハーバーは特に広く世界に開かれたものです。先ほどからまるで他のヨットハーバーがクローズされているみたいな言い方をされていましたが、もともと世界に開かれたのが港です。日本の漁港は例外ですが。それから一般の利用者とセーラーの区分についてはもう一度検討して下さい。
- 2点聞きたいことがあるのですが、二階のメモリアルコーナーを一部屋当てているのはどう言ったこと想定をしているのですか？
- 普段は展示スペースですけれども何かあった時にはイベントなどができる部屋にしています。
- 展示は現在オープンスペースであり計画も吹き抜けで十分だと思うのですが、何かあったらとはどのような場面でしょうか。
- 今考えているのは特別な客が来た時使える部屋があったらよいのかなあとということで用意しました。
- 特別の人のための応接室ですか。
- 応接室兼用ということです。
- 普通、特別の人が来る時は大会の時なので会議室や大会運営で十分ではないか？
- いろいろ兼用にしたいということで1部屋設けたものでヨット利用者の方でもVIPの方もこられるので多面的に使えると思えるため用意した。
- その辺を詳細に詰めてもらいたい。EYCは社団法人ですから当然広く県民の海洋スポーツの普及を果たすと言うことであれば当然1室与えられてもいいと思えます。
- 海外のマリーナでは、これくらいの規模であれば必ず医務室がある。ディンギーやクルーザーでも事故を起こされたり、階段から落ちてなくなられたかたもいます。緊急の収容施設はあっても良い。
- 救護室は作る予定に入っています。当直員室と兼用になっています。

○この図面ではどこですか？

□資料の字がつぶれて見にくくなっておりすみません。(パワーポイント拡大図で説明)

○車から近い所にして下さい。救急車を呼んですぐ収容できる配置が良いと思います。

□車寄せから近いところです。

○はい了解しました。

○クラブ顧問であり、併せてセイラビリティという活動でもこのハーバーを使わせてもらっているオリンピックの時からご縁がある者です。どうぞよろしく申し上げます。先ほどの話の中で湘南の海にふさわしいヨットクラブ建物にするという話でございました。湘南の海どころではなく日本で一番のヨットハーバーです。オリンピックもやった誇りのあるハーバーですので、その辺について特に国際的な窓口としてのヨットハーバーこれについての配慮をもう少ししてもらいたいと思います。ここで国際レースもずいぶんやります。ただの船置き場ではないです。これは世界のヨット界に対する窓口なのです。日本の窓口です。この点を是非配置の中でもお考え置いて頂きたいと思います。物置だかなんだかわからないお客様を迎える部屋など止めて下さい。しっかりと海が見える立派なところに部屋を作って下さい。いつもはVIPが使うのではなくてみんなで使っていればよいのです。そういうところにご配慮をお願いします。その次は、国際的な常識として東京オリンピックの時もそうですが、ホストとというものが必要なのです。オリンピックをやれるのか、特にヨット競技をやれるのかそれであるのであればホストクラブはあるのか、これが世界の常識です。それで当時の知事さんがあわてて作ったのが江の島ヨットクラブではないですか。その江の島ヨットクラブこのハーバーが出来た時からの江の島ヨットクラブを皆さんは無視されるのですか、いらないと考えられるのですか。既得権ですよね。40年の既得権がある。これを無視されるのであれば私は旗を揚げてあそこに居座ります。私たちには、誇りがあります。江の島のヨットハーバーを守ってきた、育ててきた、無視しないで下さい。もう一つお願いは今既得権と申しましたが、事務所が小さくて使い難いクラブがたくさんありますね、例えば神奈川県ヨット連盟こういうクラブが各々一部屋ずつくれというのは無理です。従って、いろんなクラブが一緒に部屋で事務を執れるようなそんな机が一つずつある、電話が一つずつある共同の運営の団体のスペースを作ってもらいたい。これとレースの運営場所は違います。この辺も是非ご検討願います。

最後に一つお願いあるんです。今日の説明してもらいましたが、よく分からないです、配ってくれた紙もよく見えないのです。それで、お願いは投票箱はハーバーの所に置いてありますけれどもこんな内容だよとわかる資料を閲覧する場所を作って欲しい。しばらくの間、私達はゆっくり見させてもらい、ここはこうなのだな、ここは、こう変更したのだなとわかるパイプを作ってもらいたい。今日ここで説明したような意見はいい加減に聞いたよ、これで終わりだと考えないで下さい。たぶん今まで私たちはいろいろなお願いをしてきました。聞き置きます。後で検討しますといわれたが、返事もらったことはほとんどない。もう少し開かれたパイプにして欲しいと思います。

□今の点にお答えします。江の島ヨットクラブにつきましているいろいろなクラブにつきまして一階の大会運営室3番4番A、Bを用意してあります。これから協議させていただきます。湘南港管理事務所の掲示板の所に閲覧用としてA3の図面と意見用紙を用意してあります。

○インターネットに公開しないのでしょうか。

□今回の記録とかその他についてインターネットに乗せることを検討します。

○三階に煙突みたいな監視所が出来ると言われたが、僕らディングーで出ていてレッドフラッグ・イエローフラッグが見えないのです。煙突みたいなものがどのくらいの高さか

わからないのですが、そこにフラッシュライトみたいなもので何か出来たらいいなあと思うのが1点です。また、出港手続きがどこになるのかわからないのですが、新しくここだけに出港手続きの機械を4つ置くよりも、一番奥の駐車場に出港手続きの機械を付けて欲しい。

- システムがわからないので即答出来ませんが、指定管理者とも協議してみます。
- 建て替える予定のスペースは今現在レースで日本全国もしくは海外から来られる方の搬出入でそこにレース艇を置いている場所ですが、建物を建てた後または建てている最中、他のレースをやる時に搬出入するスペースとかはお考えがあるのでしょうか。
- 建てた後につきましては現在のヨットハウス跡地を予定しています。建設中につきましては、ディングヤードが合計100艇空いているスペースがありますので、再配置で対応予定です。ぎりぎりですが、スペースは確保していきたいと考えております。
- 車での搬出入なので、その辺が今殆ど動線がない状態、今建てると思う。その辺も考えて回答お願いしたい。
- 船具庫と新しい管理事務所との間のスペースとかヨットの出入りとかを考えられるよう検討いたします。まだ船具庫の設計は出来ていないので配慮します。
- わかりました。
- 開かれたヨットハーバーの意味なんですけれども、外から入ってくる方は確かに入ると思いますが、海から入ってこられるいわゆるホスピタリティのある、止めて簡単に食事して帰れる、燃料積む、一晩泊まって帰る、それが本来の開かれたヨットハーバーだと思うのです、外国ではそうです。外国から来た船が泊まれるような、臨時係留できるところを考えて頂きたい。さきほどEYCの話がありましたが、外国へ行くとクラブバージというひとつの旗の交換というのが重要なことですが、江の島ヨットハーバーの江の島ヨットクラブというのはどこにあるのだろうか、要するにクラブルームの無いクラブはありえるのだろうか、と思います。やっぱりいろいろなVIPが見えられるのは結構なのですが江の島ヨットクラブこれは既得権とおっしゃった方がおりますけれども、そうではなくて日本の江の島ヨットクラブというクラブの存在そのものが、どこか形がないとヨットハーバーの中にないとイケないと思います。いろいろなスペースを考えて頂いて出来れば1室欲しいと思います。検討頂ければと思います。
- 春に一部の方だけで説明を聞いてきたが、その時にも同じような議論があって、ヨットハーバーが45年経って、江の島というところが日本のメッカにもかかわらず、だいぶ立ち後れてしまった。きちっと誇りのあるハーバーにしていきたい。23年スタートと言うことでまだ時間があるので、これを機会に建物だけではなくしっかり議論しましょうということ言ったんですけれども、最初単なる箱ものの説明で終わったので非常にがっかりしたのですが、今日来て下さった方が同じようなことを言って下さったので、やっぱり立ち返っていただいて建物だけでなく議論の場を設けて欲しいなと思います。
- そのまえに 図面が見えない、読めないで、どうしようもないので再度配布できないか外觀図がない外觀図欲しい。3階のスペースは絵をくれとは言わないが、もったいないので枠を作ってオープンスペースとして検討できないか。
- 検討させていただきます。図面につきましては管理事務所の前に図面を置いて必要な方は自由に持って行けるようにします。
- できれば図面だけでなくコンセプトも示した資料も必要。それがないと単なる絵だけだとどうしたらよいかわからなくなってしまいます。そこをお願いしたい。
- わかりました。
- まず説明について、箱ものの問題が一つ、中身のソフトウェアが一つ、両方一体では同時並行でなかなかまとまらない。しかも25年運用開始オリンピックをにらんでだろう

けど、東京オリンピックになったらここでまたどうのこうのと言うことの問題が出てくるでしょう。一般的に箱ものについてはこんな平米数でよいでしょうかというコンセンサスを受けて、中の部屋の区割りなどそれぞれの自分たちの主張があるだろうからその辺の所を取り込む、未だ時間があるからある程度、この中利用者の有識者を集めて懇談会とかスタディをやるそうしないとまとまらないのではないか。やるたび毎に違うのだから。先ず建物をやる場合は建物でこういってこうなる、区割りを頭に入れていかないとそれからもう一つ先ほど救急医療の話が出ましたけどこのかながわ女性センターはどのものなののでしょうか。

県のものです。

同じ県ですね。医療室はここに設けて利用すればよい。ここは空いています。両方一体化し向こうでもこちらでも、相互に連携してうまく使うことを考えれば税金の払いがいがある。そういう運営の方法を考えて頂きたい。スタディをよくやって有識者の話を聞いて欲しい。それぞれのニーズをたして2で割るわけには行かない。皆権利ばかり主張するのだから。我々は建て替えを是非やっていただくことは結構なことで、使うためにはそのような検討をやってほしい。

開かれた港とは誰か発言がありましたけれど、プロムナードの所など歩くとハイヒールを履いたおばさん達からヨットマンは汚いわねと言われる。キャンパスを持ってきて絵を描いている。あとは昼寝しているとか、公衆便所に居着くとかがあるが、そうではなく、心と利用が開かれたハーバーにしなければいけないと思うのです。コンセプトをきちんとしっかりしてがんばってやってもらわないといけないと思うのです。これらについてはあの世に行くまで見届ける。

わかりました。

わからないのですが、シャワールームはどこにあるのですか？

1階のロッカールームの中にシャワールームがあります。

夕方4時過ぎシャワーが使えません。コインシャワーがあるけど帰ってきて、特に夏、汗みどろになって帰ってきて使いたいのに使えません。

タイムラグのないシャワーを検討します。

時間外のヨットハウスの出入りはどこからなるのでしょうか。

警備員室の前の出入り口になる予定です。警備員室は正面入り口にあります。

今回の議事録はなぎさのホームページにアップして下さい。

わかりました。なぎさというのは県ですか湘南港なぎさパークですか？

県のホームページです。

ここのヨットハーバーは使いにくい。関西のクラブは夜10時まで飲んだり食べたりやっている。第3セクターは西宮ハーバーだが、小さいため、運営はヨットクラブがやっている。日本の代表するヨットクラブにしてほしい。夜10時まで使いたい。ここは5時で追い出される。

江の島自体が9時30分で進入禁止となり、ゲートが閉まります。その辺を踏まえ検討いたします。

今回の計画は本当に実施されるのでしょうか。大阪では知事が替われば計画が中止になった。ここは大丈夫でしょうか。

絶対のお約束はできないが、事務レベルで財政からOKをもらっている。補足説明ですが、知事も議会の質問に対して、整備を進めていくと表明している。

関東近辺のマリーナを是非視察して欲しい。ヨットハーバーがどう運営されているか見て来てほしい。

わかりました。

- クラブハウスの整備後の料金変更がどうなるのか気になる。
- 部屋の専用使用料と施設利用料の2パターンあるが、建物工事費を基に計算されますが、事業費が決定していないのでまだ未定です。
- さらなるご意見も無いようですので会議は以上で終了いたします。誠にありがとうございました。

以上